

ぶらーっと遊びん来んなら  
ちよどよかよ〜

こころへんは、意外と  
歴史も古かつばい  
by 梅ヶ谷藤太郎

# 朝

めぐりっと



# 倉



どんまい!



表黒田決戦石垣石

朝倉の特産品開発  
プロジェクト商品!!



四季を通して、  
見どころ満載のところだよ!!



# Asakura Event Schedule

イベント・行事

- 1月** ●甘木バタバタ市(安長寺) ●新春木の丸殿  
百人一首かるた会(恵蘇八幡宮)
  - 2月** ●菜の花まつり(道の駅「原鶴」前) ●秋月ひなめぐり
  - 3月** ●粥だめし(恵蘇八幡宮) ●泥打祭り(阿蘇神社) ●桜・甘木公園・秋月城跡  
寺内ダム・夕月神社
  - 4月** ●秋月春祭り(梅園公園)
  - 5月** ●朝倉市民祭 ●ポピー園(キリン花園) ●原鶴温泉花火大会・  
鶴飼解禁(筑後川河畔)
  - 6月** ●山田堰通水式 ●ホタル祭り(高木地区・三奈木地区)
  - 7月** ●祇園山笠(須賀神社) ●夏越しまつり  
(志波地区・久喜宮地区・甘木地区) (錦地区・甘木地区)
  - 8月** ●三連水車 ●夏祭り・花火大会 ●流れ灌頂・花火大会  
ライトアップ (田中の浜グラウンド) (甘木河畔)
  - 9月** ●ひまわりフェア(道の駅「原鶴」前) ●百人一首朝倉大会 ●秋月観月会
  - 10月** ●甘木盆俄 ●コスモス園(キリン花園) ●恵蘇八幡宮神幸祭
  - 11月** ●志波の市 ●蜷城くんち ●三奈木くんち(22日が日曜日でなければ、22日に  
神事のみ、直後の日曜日がおくだり)
  - 12月** ●おしろい祭り(大山祇神社)
- ★イベント・行事は、諸事情により変更になることがあります。

まるっと!  
ゆるっと!  
めんどろ!  
あさくら



1 朝倉市民祭



2 おしろい祭り(12月2日) 大山祇神社



4 甘木祇園山笠(7月13~15日)



3 泥打祭り(3月4日曜日) 阿蘇神社



8 蜷城くんち(10月21日)



5 原鶴温泉花火大会(5月下旬)



6 甘木盆俄(10月中旬)



7 流れ灌頂・花火大会(8月下旬)



1 秋月ひなめぐり(2月下旬)



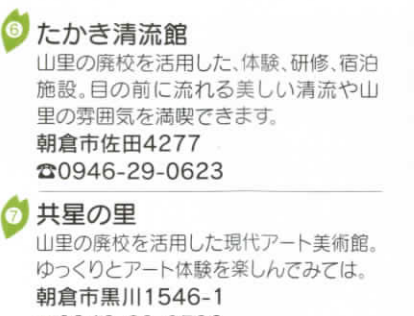
2 秋月林流抱え大筒(撃初め・秋月春祭・観月会・撃納め)



3 平塚川添遺跡公園(国史跡)



4 川の駅「はらづる」パークゴルフ場



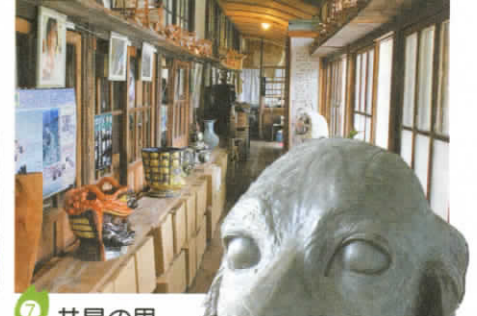
1 秋月ひなめぐり(2月下旬)



2 秋月林流抱え大筒(撃初め・秋月春祭・観月会・撃納め)



3 平塚川添遺跡公園(国史跡)



4 川の駅「はらづる」パークゴルフ場



1 秋月ひなめぐり(2月下旬)



2 秋月林流抱え大筒(撃初め・秋月春祭・観月会・撃納め)



3 平塚川添遺跡公園(国史跡)



4 川の駅「はらづる」パークゴルフ場

**特産品・フルーツ狩り情報**

柿・梨・ぶどう・とよみつひめ(いちじく)・博多万能ネギ

- 朝倉市はフルーツの産地として名高い地区。きれいな水と空気に恵まれた環境のもと、甘くて美味しいフルーツを生産しています。また、夏～秋にかけては、フルーツ狩りも楽しめます。
- 博多万能ねぎは筑後川の清らかな水と肥沃な土地で育っているため、他の産地のねぎに比べても品質、嚼もちがよいといわれています。甘木、朝倉、杷木地区で栽培されているものは博多万能ねぎと呼ばれ、生産量は全国一です。
- 柔らかな食感ととろける甘さが特徴の「とよみつひめ(いちじく)」。県内随一の生産地です。

**ほかにも特産品がたくさん!!**

朝倉市特産品ブランド化事業とは?

市内の、日頃何気なく「使っている」「食べている」ものを地域資源として再確認し、これらを活用した商品・製品の開発を推進するプロジェクトです。

- リンゴ狩り
  - 受入時期/8月~11月
  - 所要時間/30分~
- ぶどう狩り
  - 受入時期/8月上旬~9月中旬
  - 所要時間/30分~
- イチゴ狩り
  - 受入時期/1月~5月
  - 所要時間/30分~
- 梨狩り
  - 受入時期/8月~11月
  - 所要時間/30分~
- 柿狩り
  - 受入時期/10月中旬~12月上旬
  - 所要時間/30分~
- 秋野菜(サツマイモ)
  - 10月中旬~11月中旬

【問い合わせ】あさくら観光協会 TEL. 0946-24-6758

- 1 朝倉市民祭  
朝倉市民の活気を肌で感じれる祭りです。一年間、朝倉市のPR活動等を行う「女王卑弥呼」誕生式や、各種催し物が盛り沢山の祭りです。
- 2 おしろい祭り(12月2日)大山祇神社  
新米の粉を水で溶いたものを顔いっぱい塗りつけ、その付き具合で翌年の豊作を占う奇祭です。
- 3 泥打祭り(3月4日曜日)阿蘇神社  
大杯の酒を飲んだ大宮司に子供達が泥を投げつけ、その付き具合で豊作を占う奇祭です。
- 4 甘木祇園山笠(7月13~15日)  
約300年の伝統を持つ須賀神社の祇園祭。疫病が流行した際、神輿を造り御神体を移して町中を練りまわしたことが始まりです。
- 5 原鶴温泉花火大会(5月下旬)  
九州で一番早い花火大会で、筑後川の初夏の風物詩。筑後川の鮎漁解禁に合わせて行われ、また、5月20日~9月末まで鶴飼いを楽しむことができます。
- 6 甘木盆俄(10月中旬)  
元禄12年(1699年)、原喜左衛門が子供に踊りを教えて祇園社の開山式に奉納し町々を巡演した風流がやがて歌舞伎として演じられてきたのが始まりです。
- 7 流れ灌頂・花火大会(8月下旬)  
小石原川の河畔で施餓鬼供養と家内安全を祈願し開く催し。当日行われる花火大会がメインイベントで、河畔には出店もずらりと勢揃い。多くの見物客でにぎわいます。
- 8 蜷城くんち(10月21日)  
秋月種時(秋月氏14代)が永正6年(1509年)に社殿を再興した時から続く、無病息災、五穀豊稔祈願のお祭り。



7 共星の里

9 ファームステーションバサロ

### 凡例

|       |        |
|-------|--------|
| 西鉄甘木線 | 大分自動車道 |
| 甘木鉄道  | 主要道    |
| JR    | 国道     |
| 一般道路  | 県道     |
|       | 駐車場    |

### 各マークの説明

|                |      |      |
|----------------|------|------|
| …ビュースポット (カメラ) | …ホテル | …ブドウ |
| …桜             | …ナシ  | …イチゴ |
|                | …カキ  | …紅葉  |



小石原川ダムの建設に伴い、現在、国道500号の「江川山荘～塔の瀧」間がH28年4月1日～H30年9月30日(予定)の期間中、通行止めになっております。迂回路としては県道80号、市道、県道509号及び79号を利用するルートとなっております。

通行止め区間

### 福岡都市圏からの交通アクセス

- ◆JR新幹線・在来線利用
  - 博多駅 20分 → 基山駅 25分 → 甘木駅
  - 西鉄福岡駅 30分 → 小郡駅 20分 → 甘木駅
- ◆西鉄電車・バス利用
  - 西鉄福岡駅 20分 → 朝倉駅 40分 → 甘木
  - 西鉄天神大牟田線 20分 → 朝倉駅 60分 → 朝倉
  - 西鉄天神大牟田線 20分 → 朝倉駅 70分 → 杷木
- ◆高速道路利用
  - 太宰府 I.C. → 九州 → 鳥栖 JCT → 大分 → 甘木 I.C. / 朝倉 I.C. / 杷木 I.C.

### バス・タクシー等のお問い合わせ先

- ◆甘木観光バス(株)路線事業部 ☎0946-24-0023
- ◆甘木観光バス(株)タクシー事業部 ☎0946-22-2680
- ◆矢野タクシー(株) ☎0946-22-2600
- ◆ひまわりタクシー(有) ☎0946-62-0043
- ◆浮羽交通タクシー(株)原鶴営業所 ☎0946-62-0010
- ◆朝田タクシー(有)原鶴営業所 ☎0946-62-2251

### 三連水車の里あさくら周辺

比良松、朝倉IC、朝倉IC入口、京後川、朝倉の水車群、三連水車の里あさくら

### 朝倉橋広庭宮跡周辺

朝倉橋、朝倉IC、朝倉東小入口、朝倉郵便局、朝倉神社、天子の森

### 山田堰周辺

山田堰、山田堰展望広場、阿蘇神社、道の駅「うきは」

① 甘木公園



③ 目鏡橋(県指定有形文化財)



④ 杉の馬場の桜



⑤ 原鶴温泉の鶺鴒い



⑥ 三連水車



② 夕月神社



⑨ キリン花園

① 甘木公園

池の周囲には約4000本の桜があり、県内屈指の桜の名所です。

② 夕月神社

夕月神社は戦国時代のお城の跡です。現在でもお城の空堀りの跡を見ることができます。春には桜の名所として夜間のライトアップなどで幻想的な空間を醸し出し多くの観光客が訪れます。

③ 目鏡橋(県指定有形文化財)

秋月の城下の入口に架けられている石橋。文化7年(1810年)竣工で、秋月藩の家老宮崎織部が長崎から石工を招き、近郊の花崗岩を用いて築きました。

④ 杉の馬場の桜

秋月黒田藩時代、杉の大木が密生し、藩士たちがここで馬揃えや調馬をしていたことからその名があります。直線500mの両側には200本の桜の木が並び、春には桜のトンネルとなります。

⑤ 原鶴温泉の鶺鴒い

筑後川の夏の風物詩。鮎漁の解禁に伴い5月20日~9月末まで楽しむことができます。国内で唯一、魚を「捕る鶺鴒」を実践しているのが特徴で、県内ではここだけ見ることができます。

⑥ 三連水車

約200年以上も、田に水を供給してきた三連水車。今も変わらず、6月17日から10月中旬まで、筑後川からの水を送り続けています。

⑦ ひまわりフェア

道の駅「原鶴」前の「大ひまわり園」9月中旬頃に16万本のひまわりが満開になります。

⑧ 山田堰

筑後川の水を導水するために設けられた総石張堰(傾斜堰床式石張堰)で日本唯一の方式です。

⑨ キリン花園(キリンピアパーク福岡内)

春はポピー、秋には約1,000万本のコスモスが咲き乱れる随一の花の名所。(工場見学も可能。)

⑩ 黒門

戦国時代には秋月氏古処山城の裏門、江戸時代には黒田氏が秋月入封の際、表門としました。その後垂裕神社の神門として現在の場所に移築されました。秋には黒門の周りのモミジが見事に紅葉します。

⑪ 恵蘇八幡宮

縁起によると、中大兄皇子(天智天皇)は国の発展と戦争の勝利を祈願するため、宇佐神宮の祭神である応神天皇を祀りました。この時、八幡大神の旗が舞い降りたので「朝倉山天降八幡」と名付けます。その後、673年に斉明、天智の二柱を合わせ祀られ、勅命により恵蘇八幡宮となりました。

⑫ 朝倉橋広庭宮跡

斉明天皇は百済救済のために、この朝倉に飯宮を築かれたといわれています。宮を構えられてわずか2ヶ月あまりで斉明天皇は朝倉で崩御されました。

【秋の田の かりほの庵の苫をあらみ わが衣手は 露にぬれつつ】  
天智天皇  
\*能の演目「綾鼓」はこの朝倉宮を舞台にしたものであり謡曲「桂の池」や「源太爺の壺」も市内にあります。

⑬ 木の丸殿跡

中大兄皇子(天智天皇)は、亡き母斉明天皇のために1日をひと月になぞらえ12日間喪に服されました。

【朝倉や 木の丸殿にわがをれば 名のりをしつ 行くはたが子ぞ】  
天智天皇

⑭ 龍光山円清寺

龍光山円清寺は筑前国黒田藩の家老であった栗山備後利安(栗山大膳の父)が慶長9年に没した黒田官兵衛(如水)公の菩提を弔うために建立したお寺で、寺号は官兵衛(如水)公の戒名に由来します。寺宝の肖像画は如水公がキリシタンであったことを示す貴重な資料です。

⑮ 秋月博物館

秋月黒田家所蔵の貴重な品々や土岐コレクション(美術品)を多数展示。

⑯ 高山から眺める筑後川

中腹にある展望台からは、筑後川に沈む夕日を眺めることができます。晴れた日には、遠く福岡タワーを見ることがもできます。

⑰ 原鶴温泉郷

県内随一の湧出量を誇る温泉郷。筑後川に面し、対岸には耳納連山を望む風光明媚な温泉街です。泉質は美肌効果が高く美肌の湯と呼ばれています。

⑦ ひまわりフェア



⑧ 山田堰



⑩ 黒門



⑪ 恵蘇八幡宮



⑫ 朝倉橋広庭宮跡



⑬ 木の丸殿跡



⑭ 龍光山円清寺



⑮ 秋月博物館



⑯ 高山から眺める筑後川



⑰ 原鶴温泉郷

# 秋月城下町

秋月氏、黒田氏の栄華がひっそりと眠る城下町。  
約800年のさまざまな歴史と悲話を秘めている。  
まち並みは、武家屋敷や土堀、苔むした石垣、格子がつつぎ、まさに「筑前の小京都」。  
5万石城下町として栄えた秋月。今も古に逢えるまちです。  
平成10年4月に、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。



## おすすめ散策コース

- 1時間コース**
  - 秋月駐車場
  - ↓
  - 秋月博物館
  - ↓
  - 瓦坂
  - ↓
  - 長屋門
  - ↓
  - 黒門
  - ↓
  - 米蔵跡 (秋月駐車場)
- 半日コース**
  - 秋月駐車場
  - ↓
  - 秋月博物館
  - ↓
  - 瓦坂
  - ↓
  - 長屋門
  - ↓
  - 黒門
  - ↓
  - 垂裕神社
  - ↓
  - 武家屋敷
  - ↓
  - 西念寺
  - ↓
  - 目鏡橋
  - ↓
  - 田中天満宮
  - ↓
  - 日限地蔵院
  - ↓
  - 古心寺
  - ↓
  - 恵利暢亮殉節碑
  - ↓
  - 鳴渡観音
  - ↓
  - 米蔵跡 (秋月駐車場)
- 3時間コース**
  - 秋月駐車場
  - ↓
  - 秋月博物館
  - ↓
  - 瓦坂
  - ↓
  - 長屋門
  - ↓
  - 黒門
  - ↓
  - 垂裕神社
  - ↓
  - 武家屋敷
  - ↓
  - 石田家住宅
  - ↓
  - 古心寺
  - ↓
  - 恵利暢亮殉節碑
  - ↓
  - 鳴渡観音
  - ↓
  - 米蔵跡 (秋月駐車場)



**光月流太鼓**  
江戸時代、黒田氏入封の際、家臣がある満月の夜に月光に照らされて打った太鼓の桴の影から編み出したとされる曲打ちです。

至江川ダム 東峰村

秋月氏は種彦を初代として、鎌倉時代の初めから四〇〇年近く、秋月の古処山城を拠点として、朝倉地方を領有支配した武家です。その十六代秋月種実(たねのり)は、少年期には毛利元就に庇護されるなど苦労しましたが、成長してからは北九州の有力な戦国大名として活躍しました。しかし晩年は、豊臣秀吉の命令によって日向国高鍋の地へ移封されるといふ波乱の生涯を送った人物です。時は移り、関ヶ原の戦いで武功をあげた黒田長政は筑前国を恩賞として賜りました。長政は福岡藩初代藩主となり、秋月では官兵衛の弟、黒田直之(ただゆき)が一万二千石を与えられました。直之は敬虔なクリスチャンで、秋月は一時キリスト教の一大地となりました。その後、長政の遺言により三男長興(ながひさ)に秋月周辺の五万石が与えられ支藩秋月藩が誕生します。

### 秋月の歴史

お問い合わせ先

- 朝倉市商工観光課 TEL. 0946-52-1428 URL. <http://www.city.asakura.lg.jp>
- あざくら観光協会 TEL. 0946-24-6758 URL. <http://www.amagiasakura.net>